

三組織 合同視察研修



平成21年度

研修・訪問先

- ①二宮尊徳記念館
(神奈川県)
- ②全国農業協同組合中央会
(東京都)
- ③日本農業新聞
(東京都)
- ④千葉みらい農業協同組合
(千葉県)
- ⑤JA千葉みらい「しよいか〜ご」
(千葉県)

【期 間】平成21年12月8日～10日、2泊3日

【出席者】青 年 部：村上部長、本條副部長、森谷理事、長山理事、井上理事
女 性 部：吉田部長、中尾副部長、高城副部長、山崎理事、加藤監事
フレミズ：高橋理事、山田理事、吉田理事、飯田監事、今田監事



第3次中期経営計画で掲げた、組合員子弟確保・育成対応策として、組織リーダーの育成強化を重点事項とし、外郭三組織（JA青年部・女性部・フレッシュミズ）合同による視察研修を企画し、平成21年度よりスタートした。

二宮尊徳記念館で尊徳の教えに触れ、全中では食農教育の重要性や生産者自身が教え伝える必要性を学ぶ。日本農業新聞では「組合員の協同活動」を講習し、編集から発刊までの流れを見学。JA千葉みらいファーマーズマーケット「しよいか〜ご」見学と、JA千葉みらい青年部・女性部役員との意見交換会を実施し、互いの現状や課題を話し合った。

本研修会を通じて、組織活動のあり方やJA事業への積極的参画など、将来の担い手としてあるべき姿を見つめ直すきっかけとなり、本研修を継続事業として三組織の事業計画に組み込むこととなった。

平成22年度

研修・訪問先

- ①家の光協会
(東京都)
- ②全国農業協同組合中央会
(東京都)
- ③にじ農業協同組合
(福岡県)
- ④糸島市農業振興課
(福岡県)
- ⑤JA糸島市「伊都菜彩」
(福岡県)

【期 間】平成22年12月14日～16日、2泊3日

【出席者】青 年 部：中村部長、今田理事、児玉監事、渡辺監事
女 性 部：大林副部長、菅原理事
フレミズ：森谷理事、西原理事



外郭三組織合同による視察研修も2年目を迎え、東京都と福岡県を訪問。

全中ではJA事業と男女共同参画の必要性を学び、家の光協会では「家の光」の編集内容や企画構成を見学。糸島市農業振興課では、農業の多面的機能を「農力」と定義づけ、農業者だけでなく市民を含めた農業振興方策「農力を育む基本条例」の策定など、地域農業を活かす取り組みを伺った。福岡県のJAにじでは直売所「食菜館」と園芸施設の見学と、女性農業者のJA運動参画や女性正組合員加入促進、女性総代増加運動について伺った。

平成23年度

研修・訪問先

- ①福岡市植物園
(福岡県)
- ②福岡農業協同組合中央会
(福岡県)
- ③にじ農業協同組合
(福岡県)
- ④ＪＡからつ直売所
「唐津うまいもん市場」
(福岡県)

【期 間】平成23年12月13日～15日、2泊3日

【出席者】青 年 部：佐藤(猛)理事、岡崎理事、森谷理事、佐藤(正)理事
女 性 部：上原部長、荒副部長、斉藤理事、西森理事、黒須理事、関本理事
フレミズ：長山副会長、村上理事、松井理事、吉田理事、黒須監事



蘭やハイビスカスなど咲き誇る福岡市植物園を見学し、ＪＡ福岡中央会で全国でも男女共同参画が進んでいる福岡県内の女性部活動を伺う。昨年も訪れたＪＡにじで、青年部・女性部のＪＡ理事登用に関わる経緯について学び、佐賀県のＪＡからつ直売所「唐津うまいもん市場」で、一年間通じて豊富な農畜産物が取り揃えられ、連日多くの消費者が訪れている現地を視察した。

平成24年度

研修・訪問先

- ①家の光協会
(東京都)
- ②全国農業協同組合中央会
(東京都)
- ③富士通ネットコミュニティ
(東京都)
- ④大原幽学記念館
(千葉県)
- ⑤ＪＡ千葉みらい直売所
「しよいか〜ぞ」(千葉県)

【期 間】平成24年12月11日～13日、2泊3日

【出席者】青 年 部：北川副部長、渡辺理事、大畑理事、岡野理事
女 性 部：春木理事、竹下理事、田中理事、永江監事
フレミズ：菅野会長、下込理事、中西理事、五十嵐理事



家の光協会では食育の優良事例を紹介。全中では青年部・女性組織の全国的な部員動向と活動意義の説明と、ＪＡ役員への登用、三組織間活動の連携などを学ぶ。富士通ネットコミュニティでは、コンピューターを活用した農作業効率の追求と、農業の高齢化社会に対応したＩＴ農業の実現について伺う。

また、農村指導の先駆者で、「先祖株組合」を作った大原幽学の生涯を伝える記念館を訪れ、「助け合い」による「協同」の原点を学んだ。

平成25年度

研修・訪問先

- ① J A 菊池
(熊本県)
- ② 長崎ハウステンボス
(長崎県)
- ③ 日高農園・富士通九州システムズ
(福岡県)
- ④ 福岡農業協同組合中央会
(福岡県)
- ⑤ J A 糸島市「伊都菜彩」
(福岡県)

【期 間】平成25年12月9日～12日、3泊4日

【出席者】青 年 部：東海林理事、小野理事、須河理事
女 性 部：川岸副部長、星加理事、河野理事
フレミズ：坂下会長、米森理事、森谷監事



当 J A 女性部で課題とされている高齢者福祉事業（介護事業）を先進的に取り組む J A 菊池で、取り組み経緯や事業内容、組合員の利用実態と現状課題について伺う。長崎ハウステンボスでは、フラワーロードとアートガーデンを見学。IT 技術を導入した胡蝶蘭栽培施設の日高農園を訪問し、富士通九州システムズと共同開発したスマートフォン端末管理ツールを利用し、遠隔施設管理システムを現地視察。

J A 福岡中央会では、女性農業者の正組合員加入促進活動を積極的に行った J A の事例を学び、女性組織の共通課題について意見交換を行った。最終日には九州最大の J A 直売所「伊都菜彩」を見学した。

平成27年度

研修・訪問先

- ① 農産物直売所「味菜」
(福岡県)
- ② 九州沖縄農業研究センター
「筑後・久留米研究拠点」
(福岡県)
- ③ J A 鹿児島県中央会
(鹿児島県)
- ④ 溝辺町物産館「よこで〜ろ」
(鹿児島県)
- ⑤ 錦灘酒造株式会社
「バレル・バレープラハ&GEN」
(鹿児島県)

【期 間】平成27年12月8日～10日、2泊3日

【出席者】青 年 部：佐々木副部長、中野理事、引地監事
女 性 部：山梨副部長、武田理事、林理事
フレミズ：森脇副会長、米森理事



九州沖縄農業研究センターでは、研究施設で取組む大規模施設栽培に向けたイチゴの品種改良や技術開発などについて話を伺った。

J A 鹿児島県中央会では、県の女性組織協議会、青壮年組織協議会などと意見交換会を実施。女性組織の活性化に向けた取組みや農業の経営基盤確立に向けた地域の担い手・リーダー育成の手法について学んだ。

農産物直売所「味菜」や溝辺町物産館「よこで〜ろ」では現地を見学し、地産地消の取組みについて学んだほか、錦灘酒造(株)「バレル・バレープラハ&GEN」では地場産焼酎製造工程の仕組みを視察した。

平成29年度

研修・訪問先

- ① J A 東京アグリパーク
(東京都)
- ② 武部議員東京事務所
(東京都)
- ③ 国会議事堂・衆議院会館・環境省
大臣政務官室・農林水産省
(東京都)
- ④ 家の光協会
(東京都)
- ⑤ 靖国神社
(東京都)

【期 間】平成29年12月12日～14日、2泊3日

【出席者】青 年 部：藤森部長、加藤副部長、安斉理事
女 性 部：北野部長、河野理事
フレミズ：松崎会長、山川理事



J A 東京アグリパークでは、都内産野菜や加工食品の直売が新宿区で行われている様子を視察。店内には都市農業の重要性を伝える子ども向け展示パネルなどが設置されており、食育をPRする様子も確認した。

2日目には永田町を訪れて、国会議事堂などを見学。武部新衆議院議員のもとを訪問し、農政の現場から見た農業や第一次産業を支える政策などについて話を伺い、農業現場の現状などについて意見を交わした。

家の光協会では、農業や農村の生活に密着した農業情報誌「家の光」の編集部を見学。編集工程や同協会が発行する情報誌などについて説明を受けた。

平成30年度

研修・訪問先

- ① 桂川街道 産直ひろば
(京都府)
- ② 磯沼ミルクファーム
(東京都)
- ③ 大田市場
(東京都)

【期 間】平成30年12月11日～13日、2泊3日

【出席者】青 年 部：斉藤副部長、石原理事、鏡理事
女 性 部：小林部長、柏原理事、河合理事
フレミズ：大橋会長、篠原監事、草場監事



桂川街道産直ひろばは、京都市の食品卸売業者が経営する直売所。京都市内最大級で、近隣の生産者から届く野菜や加工品などを取り揃えており、地産地消の取組みについて見学した。

磯沼ミルクファームでは、家畜福祉「アニマルウェルフェア」の考え方をモットーに牧場経営する様子を視察。牧場が住宅街の中に位置しているため、苦情の出ないように牛床にはカカオ殻やコーヒ殻を使用し、減臭に取り組む。また、一般市民向けに行うチーズ作りや乳しぼり体験などの食育の概要について話を伺った。

大田市場では場内を見学した他、農産物の情勢や市場がきたみらい管内に寄せる期待などについて意見交換を実施した。

令和元年度

- ①東京都中央卸売市場 大田市場
(東京都)
- ②横浜輸入倉庫
(神奈川県)
- ③カップヌードルミュージアム横浜
(神奈川県)

【期 間】平成30年12月11日～13日、2泊3日

【出席者】青 年 部：上杉理事、有馬監事
女 性 部：河野部長、小野監事
フレミズ：安斉監事、森理事



大田市場では、担当者から各青果物の現状や今後の課題などについて説明を聞いた後、多発している災害や異常気象による影響について伺った。

横浜輸入倉庫では、倉庫内を見学。輸入品の保管状況などを確認し、日本の輸入農産物の現状や課題について学んだ。担当者は「食料自給率を向上させて、輸入品を少しでも減らしていくべき」と訴えた。

カップヌードルミュージアム横浜では施設の展示を見学した。創業者、安藤百福の「クリエイティブシンキング＝創造的思考」について確認した。

令和4年度

研修・訪問先

- ①農研機構 農業機械研究部門
(埼玉県)
- ②ＪＡ全農広報部
(東京都)
- ③ＪＡきたみらい東京事務所
(東京都)
- ④横浜植物防疫所
(神奈川県)
- ⑤豊洲市場
(東京都)

【期 間】令和4年12月13日～15日、2泊3日

【出席者】青 年 部：大武副部長、坂下代表監事
女 性 部：今野副部長、堺副部長
フレミズ：林副会長、斉藤副会長



農研機構では、トラクターに装着する安全フレームの検査方法や事故再現VR体験、農作業事故事例について紹介を受けた。

ＪＡ全農広報部では、SNS「Twitter」を活用した広報活動の手法について伺い、フォロワー数増加に向けたノウハウについて伝えられた。また、ＪＡきたみらい東京事務所では業務概要やＪＡビル内について紹介してもらった。

横浜植物防疫所では、業務内容、役割について学習した。植物を輸入する際に病害虫のまん延を防止する検疫の取組みについて学んだ。

豊洲市場では、施設内見学を行った後にきたみらい管内に求める要望について伺った。

令和5年度

研修・訪問先

- ①東京都中央卸売市場 大田市場
(東京都)
- ②東京農業大学世田谷キャンパス
(東京都)
- ③味の素冷凍食品(株) 埼玉工場
(埼玉県)
- ④国立科学博物館
(東京都)
- ⑤気象庁
(東京都)

【期 間】令和5年12月12日～14日、2泊3日

【出席者】青 年 部：大関副部長、梶浦副部長、川島理事
女 性 部：宮下部長、兼安副部長、萬城副部長
フレミズ：有馬会長、牧野副会長、河合監事



大田市場では、市場内を見学しきたみらい産や他県産の農産物について現物確認を行った。

東京農業大学世田谷キャンパスでは、北見市と実施している農業実習の概要について説明を受けた。また、農業に活かすことのできる人工知能の開発に関する研究内容についても話を伺った。

味の素冷凍食品(株)埼玉工場では、きたみらい産農産物を使用した冷凍食品の製造工程について見学し、同工場での業務概要について学んだ。

国立科学博物館では、様々な生物や自然など共存して暮らす地球の歴史について展示している管内を見学した。

気象庁では、気象と防災の知識習得を目的として、災害の解析や地震の震源を特定するシステムなどを見学した。

平成26年度

10周年記念事業実施のため、中止

平成28年度

他行事との重複のため、中止

令和2～令和3年度

新型コロナウイルス感染症による影響のため、中止